INDEX

習告 注意事項

各部の名称 使用上の注意

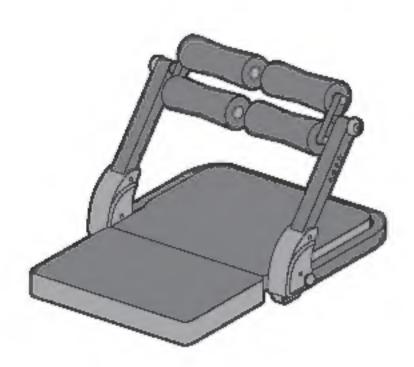
角度調節方法 折りたたみ方法 お手入れ方法

通助方法

ALINCO イージーエクサ ツイン

EX(G057

取扱説明書



安全にご使用していただくために

取扱説明書をよくお読みいただき、内容を十分理解された上でご使用ください。

- ■改良のため、デザイン・仕様を一部変更している場合があります。ご了素ください。
- 無断の複製は固く禁じます。

ご使用前に必ずお読みください

この度は、イージーエクサーツイン「EXGDS7」をお買い上げいただきまして、瞬におりがとうございました。 この取扱説明書は、本製品の使用上の注意及び書告基項について評しく記載しています。

本製品をご使用になる前には、必ずこの取扱製明書をよくお読みいただき、書放が超ごらないよう、記載内容に したがって正しくお使いください。また、お読みになった後も、必要なときにいつでも関べられるよう。すぐに取り 出せる場所へ大切に保管してください。なお、本製品のご使用制限は体重90kg以下。連続作動回数制度は 1.50国以下となります。「機器の連続使用によって熱を帯びた部品を冷却し、故障を妨止するため、また。 機器を未永くご使用いただくため、連載使用後、約1時間は機関を休ませてください。

↑ 本製品のご使用は、注意を怠ると大変危険です!

家庭で行うトレーニングは、ちょっとした不注意で大きな事故につながります。 本書に記載されている内容を守り、自己の責任のもとでトレーニングを行ってください。 お客様の不注意によるいかなる事故も、弊社としましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

警告・注意 安全のため必ずお守りください。

設置前の警告・注意事項

▲ 5警 6告

- 1 本製品は家庭用の施力トレーニング器員(フィットネス器 具)です。学校・スポーツジム・業務用など、不特定多数 の使用者によって使用されるものではありません。 また、運動以外の目的では使用しないでください。
- 2 本製品は健康の維持・増進を目的とした製品であり健康な 方を対象としています。

次に該当する方は本製品を使用しないでください。

● 医麺が使用を不適当と認めた方

次に該当する方は必ず医師に相談の上、ご使用ください。

- 医師の治療を受けている方や、特に身体の異常を感じている方
- 知覚障害のある方
- 妊娠している。または妊娠の疑いのある方
- 皮膚疾患のある方
- 血行障害、血管障害など循環器に禁言をお持ちの方
- 骨組しょう症など骨に異常のある方
- 心器に帰省のある方
- ■ベースメーカーなどの体内植丛生医用電気機器を使 用している方
- 呼吸器障害をお着ちの方
- 高血圧症の方
- ●内理疾患(胃炎、肝炎、腸炎)などの急性症状のある方
- 悪性の腫瘍のある方
- リウマチ症、病臓、変形性関節炎などの方
- 過去の事故や疾病などにより背骨に異常のある左や 背骨が曲がっている方
- 腫瘍 (椎間板ヘルニア、脊椎すべり症。脊椎分離症 など) のある方
- 風、腰、首、手にしびれのある方
- 静脈リゅうなどの重度の並行神書や血栓症などのある方
- リハビリテーション目的で使用される方

上記以外に身体に異常を綴じているとき

- 3. 小学生以下及び一人での運動に不安を感じている方。または他者から見てそう感じられる方が使用される場合。リハビリテーションでの目的で使用される場合は、成人(健常者)の方の介添えの上で使用ください。また、ちま以下の乳幼児やベットのいる場所での調動・保管はおやめください。
- 4. 本製品の使用体類制限は最大90kgです。体第90kg を超える方。付加荷面を持ちまたは接着し、体型と合わせて90kgを超える方はで使用にならないでください。 で使用中、機器が破損するおそれがあり、最大な事故を引き続こす地区になります。

5 本製品の運統性動画数は最高150回です。運輸150回以上の連動作動はおやめください。また、ご使用後1時間はご使用にならないでください。故障や確操など、認品の消耗を早める原因となります。

▲□注□意□

この取扱放明書及び保証書は大切に保管されますようお願いします。紛失された場合、再発行はお受けしかわることがあります。

設置時の警告・注意事項

▲□警□告

- 本製品を長期にわたりで使用いただくため、ボルトの辞まり、ピンの差し込み、金属バリなどの有無、変形、また全での消接関所にひび触れなどがないことをご確認ください。
- 2. 率製品の「製造時」「折りたたみ時」「移動時」及び「ご使用中」の際はは、ボルト、ナット、バイブなどの可動部に手指や層の毛などを挟まないようにご注意ください。また、床満を保護するマットなどを繋いてください。
- 3 本製品をご自分で改造。もしくは付加及び部品を取り外し 九状態で使用された場合。重大な事故を記こすおそれがあ りますので絶対にしないでください。

▲□注□意□

- 般間の際は十分な場所を確保し、散物を敷くなどして係や 既存の家具にキズが何かないようご注意ください。
- 2 設置作業中。カッターナイフなどの刃物や工具を使用する場合は、取り扱いに十分で注意ください。
- 数量前に係品が全て着っていることを必ずご確認ください。万一揃っていない場合はお手数ですが、弊社カスタマーサービス側までご連絡ください。
- 4. 設置電子後、大きなグラつきやガタつきがないことを十分にご確認ください。

警告・注意 安全のため必ずお守りください。

使用中の警告・注意事項

▲ 3 警 6 告 6

- ご使用的には原産、各部の部品が完全に固定されていること、消耗していないことを必ずご確認ください、ボルトが避んでいたり、部品が消耗している状態でご使用されると、個大な事故を起こすおそれがあります。
- 運動中は身体のサイズにあった運動側を開用し、(ゆった りと余裕のありすぎる衣服は避けてください)手指や蟹の 毛などの表き込みに注意してください。
- 3. 種足・素下・ストッキングなどで本製品をご使用になるの は危険ですのでおやめください。必ずゴム底の運動配(ラ ンニングシューズ、トレーニングシューズ)をはいてご使 用ください。運動機をはかずに使用された場合。足の巻き 込みやけがなど事故の原因になります。
- 4. 使用率に左右に激しくゆする運動。また問題の人が使用者、及び本製品を押したり引いたりする行為は、安全性を損ない電大な原故を起こすおそれがありますので決してしないでください。
- 5. バッドに負責がかかっている状態(内部のバネが伸ばされている状態)で角度調節を行ったり、手を放したりしないようご注意ください。バネの反動で勢いよく可動削を促すと、塩品が確頼したり、社がの原因になります。
- 使用中の可動部には、決して指などで直接触れないでください。製品に巻き込まれ(挟まれ)重大な事故を引き起こすおそれがあり大変危険です。
- 安全のためピンやボールペンなどをボケットに入れたり。 衣服に付けたままでの運輸は絶対にしないでください。
- 8. 資金のため、実製品を脚立や踏台などの代わりに使用しないでください。
- 9. ご使用的には十分な準備運動を行い、体をほぐしてください。また、運動機も同様に体をほぐしてください。前機トレーニングされますと制肉などに損傷を及ぼす原因になります。
- 本製品は1人用です。同時に2人以上でご使用にならないでください。
- 11. 安全のため、使用空型外でも機能のすき間や可動器に手指 などを入れたりせず、また動や動物、特に小さい方子様が 本製品に近づかないように十分で注重ください。
- 12、小さなお子様がいる場所には、設置・使用・保管はしない でください。
- 連動は少し疲れる程度の運動量を毎日軽減して行うのが量く。無理な運動は筋肉を備めるばかりか、運動効果も少なくなります。
- 14. 下記のような症状が出たときは、運動を中止してください。(めまい、ふらつき、冷や汗、原面膏白、失神、嘔吐、心治の乱れ、動煙、胸の圧迫根、(けいれん、膜・筋帯の痛み、骨折、その他心髪の異常)
- 15、健康のため、含直後は運動を避けてください。また、飲食や咽煙をしながらや飲酒後の運動は行わないでください。
- 16、保護者の方は小さなお予慮が本製品を遊具として使用しないよう十分で注意ください。
- 各部を操作するときには、手指や髪の毛を検えないように ご告章ください。

14. 暴放・破損の原因となりますので、昇社指定の修理技術者 以外の方は、本製品を分解したり、改進・後程は能対にしないでください。

▲♡注意意

- 本製品は必ず適射日光の当たらない星内でで使用ください、量外や倉庫、ベランダや射下、浴室など温度の悪い場所、熱機具の近くでは使用しないでください。サビや個み、旋線の原因になります。
- 2. 本製品はしっかりとした水平な床の上に(安定した場所に)設置し、使用中及び製品の存動・保管の機にも必ず、 新聞を保護するマットなどを敷いてください。直接成材 (場在ビニル機器など)の上にて使用や保管をした場合、 設置面の材質によっては原材が変色する場合があります。 特に、量の上ではご使用にならないでください。量に損傷 を与えます。(弊社では専用マットを利売しています。)
- 3 国動中に体を壁や柱などにぶつからないよう。広い場所で さ使用ください。
- 4.本製品をご使用の方に対して、特にご注意いただきたい内容をラベルにして貼っています。本体の貼付ラベルをはがしたり傷つけたりしないでください。
- 5 幼児や、取扱所用書・著名ラベルの内容が理解できない方がお一人で製品に触れ、質動作をしないように十分で注意ください。誤った操作は事故の使因になります。

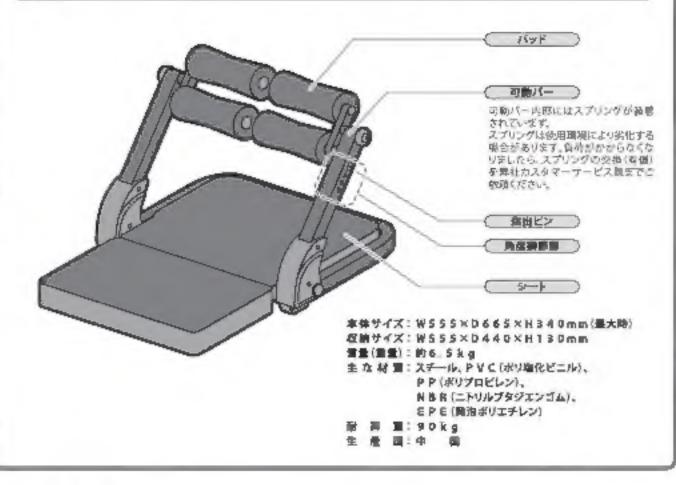
お手入れ・保管についての注意事項

▲ 9 注 8 意 (

- 本製品を長期にわたりご使用いただくため、定期的に 汚れなどを拭きとってください。また、汚れが落ちな い場合は中性洗剤のうすめ液で拭きとってください。
- 本製品は、遺籍加工及び各部に機能を使用しています のでシンナー系や離系の強い洗剤でのお手入ればお避けく ださい。
- 3. 保管場所は本製品でつまずかないような場所に置き。 時に小さなお子様が勝手に触ることのないよう、必要 に応じて梱包などを飾してください。また、便財日光 が当たる場所や厚外、高温・多様な場所には保管しない でください。
- 4. 万一、故等その他のトラブルが発生した場合には、お 手数でも弊社カスタマーサービス顕までご相談ください。(フリーダイヤル 0120-30-4515)
- 5. 長期間ご使用になられますと、サビや電耗により部品などの劣化が起こる場合があります。お買い上げ日より1年間を過ぎた製品で、購入日が昇祉にて確認できる場合は有償にて点負サービスを行っておりますので、お気軽に実社カスタマーサービス線までご相撲ください。
- 6. 後期情保管され、再び使用される場合は、本書の管告及び 注意単項を再確認の上、ご使用ください。また、長期間使 用されなくさも、部品の劣化及びサビの発生などが予慮されますので、本書の管告及び注意事項を確認し、異常がないことを確かめてからご使用ください。
- 環境保護のため、病棄する場合は各自治体の取り決め に従ってください。

各部の名称

細包をあけましたら設置を行う前に、必ず各級品が完全に固定されていることをご確認ください。



使用上の注意

裸足・靴下・ストッキングで 使用しない。

必ず運動靴を開いて使用してくだ。 さい。運動戦を履かずに運動され た場合。足の差さ込みやけがなど 思わぬ電散の原因になります。



水平な床面に設置する。

み発展のよっかりしたところ。後間 が水平位場所に本体を関固して ください。

マットの上に設置する。

使用中及び保管の際にも終了床 逝を振騰するマットなどを敷いて ください。直接体材(塩化ビニルな どの上で使用した場合、設置書の 材質によっては、味味が変色する 埋合があります。

(責任では専用マットを別表しています。)



可動バーの固定を確認。(左右)

可見バーの角度調原部が、変化で ンで研究に固定されていることを 確認してからご使用ください。

子どもに触らせない。

かさなお子様が本製品を適異と して使用しないよう十分で注意 ください

小さなお子様やベットのい る場所で使用しない。

使用中以外も可動却分に手、捻 などを入れたりせず。また、物や 動物、特に引动児など、取後期期 **帯を理解できない方が本質品に** 近づかないように十分で注意

ください



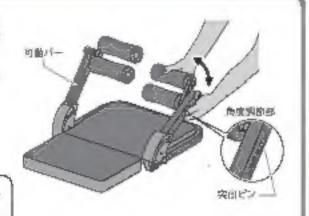
巻き込み注意。

巻き込みを防ぐため、休のサイズ にあった薄動養を着用してくだ さい、また、幸福や服の毛などの 多き込みにご注意ください。

角度調節方法

可動パー側面の角度調節部にある突出ピンを指で押さえ ながら、可動バーを上下させることで角度を顕節することが できます。

左右それぞれ、同じ角度に合わせ、調節後は突出ビンが 穴から確実に突出していることをご確認ください。



可動パーの角度を変えることにより、サポートされる可動 範囲や運動負荷が変わりますので、ご自身の体力に合わせ 調顔をしてください。

- ↑ 注□ ・手指を挟まないようご注意ください。
 - パッドは回転しますので、保持しながら調節してく立さい。-床面にマットなどを敷いて調節してください。

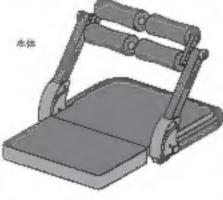
折りたたみ方法

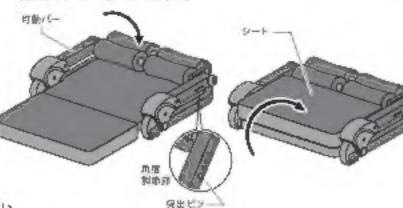
収納時は、1~3の手順で折りたたんでください。 使用するときは、逆の手順(3~1)で展開してください。

1。(使用状腺) 本体を床面に置きます。 2。可動バー側面の角度調節部 3。(収納状態) にある突出ピンを揺で押さえ ながら、可動パーを最下段 まで下げます。

(左右それぞれ行ってください)

シートを折りたたみます。





- ↑ 注八 ・手指を挟まないようご注意ください。
 - ・床面にマットなどを敷いて作業してください。

お手入れ方法

本製品を来永くご使用いただくため、運動により付着した汗を拭き取り、定期的にお手入れしてください。

■本 体:汚れが落ちない場合、中性洗剤を薄めて拭き取ってください。

▲ 注□ | 本製品は、密装加工及び各部に樹脂を使用していますのでシンナー系や酸系の強い洗剤でのお手入れはおやめ ください。

運動は無理をせず、ゆっくりと正確な動作を心がけてください。 慣れてきたら、1種目につき10~15回ずつ2~3セットを目標に運動してください。 運動中は、パッド以外の可動部は絶対に持たないでください。

お腹の運動





- シートに乗り角系を値の使るへ当えて、ゆっくりと 上体を描らに関します。
- ② 果を吹きながら上体を弱こします。その様、育中を あるておっそを見るような好います。上体を何ごしたら、最を強いながら、上体をゆっくり元の位置は 買します。
- ③ 1 回の連載に重ねてれる。起き上がるときに左右 にサエストを建じってひわりの連載を加えましょう。

🏯 注意: バッド原外の現象症に見りに持たないぞください。

胸の運動





- 1 お着にバッドが異なるようのうつ代せで本体に乗り、 自場に首を聞いて終立て代サ事動を利います。
- 2 明心者の方は音を描えつけてトレーニングし至しょう。

腕の運動







- 1 像に最もつき。両手でパッドを提みます。
- 動物左右交互に押し下が、曲り返します。
- 図 回回 の運動に動れたら、無る向きに運動してみましょう。シートに無名向きに三角声りをして、バッドを抽印の表るで無み、押し下げます。

▲ 注意: パッドをしっかり自んでください。

太ももの運動





- イスに着り、足元に本体を使う。バッドのよれ足を 無なます。
- 2 見聞みをするように片足すつを右叉互に履み下げます。
- 3 水は最った状態でも気機の運動を行えます。

下腹部の運動





- 本体のよに乗り、無をバッドのよに着せます。
- 2 お買い方を入れて、片層を下げます。薄を何なした まま、夢を下るし、使し下げたら夢を元の位置に関 します。 左右を可に行います。
- 3 配置の運動に置れてたら、自避を一般はトレーニ ングしてみましょう。

ストレッチ



イ リラックスして、何中や他のストレッチができます。

20一名の砂屋駅、辿ってもと上半号を入トレッチ してください。

上記の運動は、床面に対し本体が滑らないことを確認してから運動してください。また、運動中、可動部に手指や髪の毛などを挟まないようにご注意ください。

※この運動方法はイメージのため、床面を保護するマットを敷いていませんが、で使用時は必ず床面を保護するマットなどを敷いてください。(弊社では専用マットを別売しています。)



M. アルインコ株式会社 フィットネス事業部 カスタマーサービス課 フリーダイヤル 00 0120-30-4515 (AM10:00~PM4:00 ELPM12:00~1:00及び土日・祝祭日を除く) 上記以外受付FAX:072-678-6410

Virr,1.0